

(第1回、最終)契約変更の内容

契約変更年月日	令和6年9月30日
契約業者名	(株)本間組
契約業者の住所	東京都千代田区神田岩本町4番地
工事の名称	R5東関道延方西地区改良工事
工事場所	自)茨城県潮来市小泉南 至)茨城県潮来市延方西
工事種別	一般土木工事
工事概要	道路土工 1式 掘削工 約1,100m ³ 路体盛土工 約56,000m ³ 路床盛土工 約7,400m ³ 法面整形工 約2,600m ² 法面工 1式 植生工 約2,500m ² 軽量盛土工 1式 軽量盛土工 約2,100m ³ 擁壁工 1式 補強土壁 約1,420m ² 排水構造物工 約500m 構造物撤去工 1式 仮設工 1式
工期(自)	令和5年12月1日
工期(至)	令和7年3月20日
変更前の契約金額	567,710,000円(税込み)
変更金額	+ 42,119,000円(税込み)
変更後の契約金額	609,829,000円(税込み)
変更理由	1. 道路土工 現地調査の結果、現況地盤高に差異があったため、路体盛土工、路体盛土工(ICT)及び法面整形工(ICT)については数量精査(減)し、掘削工は数量精査(増)する。 施工の支障となる仮置土は場内に運搬する必要が生じたことから土砂運搬工を追加する。また、関係機関との事業調整の結果、施工範囲に変更が生じたため、路床盛土工(ICT)を数量精査(減)する。 2. 軽量盛土工 現地調査の結果、現況地盤高に差異があり、壁面材設置のための床掘り作業が必要になったことから作業土工を追加する。 3. 擁壁工 現地調査の結果、掘削土の土砂区分が軟岩に相当し大型ブレーカ併用の施工方法に見直しが生じたことから作業土工を増工する。また、帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁工を数量精査(増)する。 4. 排水構造物工 現地調査の結果、側溝工については数量精査(増)する。 5. 構造物撤去工 現地調査の結果、施工の支障となる立入防止柵の撤去が必要になったことから防護柵撤去工及び運搬処理工を追加する。 6. 共通仮設費 ICTの活用及びBIM/CIM適用に基づき、3次元起工測量・3次元設計データの作成費用(ICT)、3次元出来形管理・3次元データ納品等の費用及びBIM/CIMモデル作成費を追加する。また、補強土壁の施工に先立ち、改良地盤の地盤支持力を確認する必要があるため、平板載荷試験費を追加する。